

個人情報取扱特記事項

（基本的事項）

第1条 受注者は、個人情報の保護の重要性を認識し、この契約による業務の実施に当たっては、個人の権利利益を侵害することのないよう、個人情報の取扱いを適正に行わなければならない。

（秘密の保持）

第2条 受注者は、この契約による業務に関して知り得た個人情報の内容を他人に知らせ、又は不当な目的に利用してはならない。この契約が終了し、又は解除された後においても同様とする。

（収集の制限）

第3条 受注者は、この契約による業務を行うために個人情報を収集するときは、その業務の目的を明確にし、目的を達成するために必要な範囲内で、適正な方法により収集しなければならない。

（適正な維持管理）

第4条 受注者は、この契約による業務に関して知り得た個人情報について、漏えい、滅失、毀損及び改ざんの防止その他の個人情報の適正な管理のために必要な措置を講じなければならない。

2 受注者は、この契約による業務の責任者及び従事者（以下この項において「責任者等」という。）を定めるとともに、責任者等の管理体制及び実施体制並びにこの契約による業務で取り扱う個人情報の管理の状況についての検査に関する事項について、書面により発注者に報告するものとする。

（個人情報の持出しの禁止）

第5条 受注者は、この契約による業務の実施に当たって、個人情報を事業所から持ち出してはならない。ただし、発注者の承諾がある場合は、この限りでない。

（目的外利用及び提供の禁止）

第6条 受注者は、この契約による業務に関して知り得た個人情報を契約の目的外に利用し、又は第三者（受注者の子会社を含む。以下同じ。）に提供してはならない。

（再委託の禁止）

第7条 受注者は、発注者が承諾した場合を除き、この契約による業務を自ら行うものとし、第三者に委託し、又は請け負わせてはならない。

（第三者への委託等の準用）

第8条 この特記事項は、受注者が、発注者の承諾に基づき、この契約による業務を第三者に委託し、又は請け負わせるときに準用する。

（従業者に対する監督・教育）

第9条 受注者は、その業務に従事している者に対して、在職中及び退職後においてもこの契約による業務に関して知り得た個人情報の内容を他人に知らせ、又は不当な目的に利用した場合には、罰則が科せられることその他個人情報の保護に関して必要な事項を教育するとともに、その監督を行うものとする。

（複写又は複製の禁止）

第10条 受注者は、この契約による業務を処理するため発注者から引き渡された個人情報が記録された資料等を発注者の承諾なしに複写し、又は複製してはならない。

（資料等の返還）

第11条 受注者は、この契約による業務を処理するために、発注者から提供を受けた個人情報が記録された資料等は、この契約の完了後直ちに発注者に返還するものとする。ただし、発注者が別に要請したときは当該方法によるものとする。

（資料等の廃棄）

第12条 受注者は、この契約による業務を処理するために、受注者自らが収集し、又は作成した個人情報が記録された資料等は、この契約の完了後速やかに廃棄するものとする。ただし、発注者が別に要請したときは当該方法によるものとする。

（調査）

第13条 発注者は、受注者がこの契約による業務を処理するに当たり、取り扱っている個人情報の管理体制及び実施体制並びに個人情報の管理の状況について、必要に応じ、実地検査により確認することができる。

(事故報告)

第14条 受注者は、この契約に違反する事態が生じ、又は生ずるおそれのあることを知ったときは、速やかに発注者に報告しなければならない。

(事故発生時の責任)

第15条 受注者は、個人情報の漏えいにより発注者及び第三者に損害を与えた場合、その損害額等について協議のうえ、この契約及び特記事項の解除の有無にかかわらず、この契約の定めに従い、責任を負うものとする。

(改善)

第16条 発注者は、受注者がこの契約による業務を処理するために取り扱っている個人情報について、その取扱いが不適当と認められるときは、受注者に対して必要な改善をさせることができる。

交通誘導員の配置に関する特記仕様書

本工事区間が、島根県公安委員会告示131号に該当する区間である場合は、警備員等の検定等に関する規則(平成17年11月18日付け国家公安委員会規則第20号)に基づき、交通誘導警備検定合格者(1級又は2級)を規制箇所毎に1名以上配置するものとする。

ただし、所轄警察署との打合せの結果、交通誘導警備検定合格者(1級又は2級)以外の配置を認められた場合は、この限りではない。

交通誘導員については下表のとおり計上しているが、道路管理者及び所轄警察署との打合せの結果又は条件変更等に伴い員数に増減が生じた場合は、設計図書に関して監督職員と協議するものとし、設計変更の対象とする。

<交通誘導員警備検定合格者配置路線>

配置場所	配置人数	編成	昼夜別	交代要員の有無
国道	2名/日	検定合格者 1名/日	昼間	無
		検定合格者以外 1名/日	昼間	無
国道	2名/日	検定合格者 1名/日	夜間	無
		検定合格者以外 1名/日	夜間	無

<その他の路線>

配置場所	配置人数	編成	昼夜別	交代要員の有無
市道	2名/日	検定合格者以外	昼間	無
県道	2名/日	検定合格者以外	昼間	無

<備考>

1. 設計変更について

設計変更の対象については配置人数のみであり、延べ計上人数(配置人数×計上日数)ではない。

また、道路管理者及び所轄警察署と協議(道路使用許可申請)する前に、必ず監督職員へ必要書類を提出し、チェックを受けること。

○道路使用許可申請書(案)：1部

2. 通行規制に係る提出書類について

道路管理者及び所轄警察署と協議が整ったら、通行規制の届出に必要な資料を監督職員まで提出すること。

○国土交通省管理道路(国道9号、54号線、国道9号バイパス等)

- 1) 届出期限 … 規制開始日2週間前
- 2) 提出書類 … 規制図等各関係添付書類：3部
- 3) 受注者が周知する対象 … 島根県旅客自動車協会、島根県トラック協会等監督職員が指示する事業所

○島根県管理道路(3桁国道、県道等)

- 1) 届出期限 … ①全面通行止、車両通行止：規制開始日2週間前
②上記以外の規制：規制開始日10日前
- 2) 提出書類 … ①規制図等各関係添付書類：12部
②規制図等各関係添付書類：10部
※市営バス路線でない場合は、それぞれ添付書類が1部減
- 3) 規制時間 … 原則、通勤時間帯を避けるため、9:00～17:00とする(終日除く)

○松江市管理道路(松江市道等)

- 1) 届出期限 … ①全面通行止、車両通行止：規制開始日2週間前
②上記以外の規制：規制開始日10日前
- 2) 提出書類 … ①規制図等各関係添付書類：6部
②規制図等各関係添付書類：5部
※市営バス路線でない場合は、それぞれ添付書類が1部減
- 3) 規制時間 … 監督職員と協議

※規制図等各関係添付書類

1. 規制位置図、2. 規制形態図(平面・断面)、3. 保安施設内容図
4. 保安施設記録簿、5. 現況写真、6. その他